「下京区役所ホームページ
バナー広告掲載を募集

Discover（ディスカバー） 下京 ⑥

七条中央サービス会
～「顔の見える」商店街であるために～

まちづくりの取り組みなどの紹介を通じて、下京区の魅力を再発見していただくコーナーです。

今回は、地域に根差した活動を行っている商店街、七条中央サービス会です。

同会は七条通に面し、七本松通から御前通周辺にある23店舗が加盟。その歴史は60年近くになります。しかし、近年は後継ぎがいないことが原因で廃業する店舗が増加し、かつての活気がなくなっていたため、同会は商店街に賑わいが戻ってくるような取り組みを模索していました。

そんな中、平成25年から始めたイベントがサマーナイトフェスティバルです。七条第三小学校3年生と一緒に夜店を運営することで、大人も子どもも楽しめるイベントとなりました。「当日手伝ってくれた子どもが翌年、フェスティバルに遊びに来てくれることが嬉しい」と同会の岸田智之会長。松尾七社のひとつとして松尾祭で神輿を担ぐ櫟谷（いちたにしゃ）社の青年会や下京青少年活動センターもブースを出店するなど、地域ぐるみで賑わいが生まれました。

◀エコバッグも作成
ロゴとキャッチコピーが入った

そんな中、直撃した新型コロナウイルス感染症。イベントの開催は難しい状況になり、昨年のサマーナイトフェスティバルは中止となりましたが、新たな活性化の取り組みとして、商店街のロゴマークとキャッチコピーを近隣の小中学生に作成してもらいました。また、まずは商店街のことを知ってもらおうと、区のサポート事業を活用し、「安心・安全 ご利用マップ」を発行。安心して商店街に来てもらえるよう、コロナ対策はもちろん、配達サービスの有無や授乳スペースの設置状況を記号で表示するなど、分かりやすいマップになっています。ロゴマークやマップは今後、商店街のグッズなどにも活用していくそうです。

「お店に来てくれる人に喜んでもらうことが、商売繁盛につながる」と話す岸田会長。「これからも、商店街と地域との『顔の見える関係』を大切にしていきたいです」

▲完成したマップを持つ岸田会長（マップは商店街周辺施設や区役所１階窓口で配架中）

「健康長寿のまち・京都いきいきアワード2020」受賞者を紹介します！

健康寿命の延伸に向けた健康づくり活動の奨励、普及、推進などを目的とした健康づくり推進者表彰について、今年度は区内の４組が受賞されました。

〈大賞〉七条学区老人クラブ連合 伸和会

【活動タイトル】
健康寿命を伸ばすため、家での閉じこもりを止め、毎朝体操から始動しよう

運動や居場所作りを目的に、西塩小路久保公園にて体操やグラウンドゴルフ、ゲートボール、ペタンクを行われています。「３密」の回避、マスクの着用など工夫して取り組まれています。活動年数54年、構成員数550名の実績が評価されました。

お一人暮らしの参加者がほとんどですが、毎朝参加することで生活リズムを整えておられます。活動の前後でそれぞれが行う通学児童の見守りや公園の清掃などでも地域の暮らしと深く結びついています。（伸和会 谷口正視会長）

〈奨励賞〉

奥田 邦子 氏	個人
毎朝６:00から梅小路公園でラジオ体操第１・第２、ストレッチ体操をされています。	
下京男塾	団体
「楽しく、遊ぶ、学ぶ、地域に貢献する」をモットーに料理教室を開いたり、イベントでコーヒーを提供するボランティアとして活動されています。	
七条第三シルバークラブ 寿連合会 七三健康体操おはよう会	団体
健康長寿につながる運動、こころの健康・居場所作り、健康教育の場として健康体操を実施されています。	

問　健康長寿推進課健康長寿推進担当（☎371-7292）

お引っ越しのご連絡はお早めに！

引っ越しなどで水道の使用を開始、または中止されるときは、あらかじめ（およそ１週間前までに）ご連絡をお願いします。

ホタルの澄都くんとひかりちゃん

問　上下水道局南部営業所
（☎605-2011 FAX605-1370）
お客さま窓口サービスコーナー
（☎672-7770 FAX672-7773
受付：8:30～21:00）

下京区ふれあい事業実行委員会が市のコロナ感染症対策へ寄付

下京区ふれあい事業実行委員会では、11月29日（日）に開催したライトアップイベント「Power of Light しもぎょう伝燈祭」において、コロナ禍で影響を受けている方々の力になりたいとの思いから「京都市新型コロナウイルス感染症支え合い基金」への支援金を募るクラウドファンディングに取り組みました。集まった支援金は、実行委員会を代表して薮下清二委員長から門川市長へ手渡されました。ご協力いただいた多くの皆さまにお礼申し上げます。

問　地域力推進室事業担当（☎371-7164）

千年を守る　未来を創る
下京警察署からのお知らせ
～各種業者をかたるSMSに注意してください！～

現在、携帯電話へのSMS（ショートメッセージサービス）により、携帯電話通信事業者や宅配便配達業者をかたるメールが送りつけられる事案が発生しています。

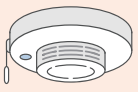
このメールは、送信元が実際にある携帯電話通信事業者や宅配便配達業者の名称を用いており、内容は「お客さまのアカウントに不正ログインがあります」、「宅配便をお届けにあがりましたが、ご不在のために持ち帰りました」との文言とともにURLが掲載されているというものです。

このURLをクリックすることで、携帯電話がコンピューターウイルスに感染する、保存された情報を抜き取られ不正アクセスされるといった被害も発生しているため、このようなメールが送られてきた場合は、次のことを徹底し、被害に遭わないように十分注意してください。

○身に覚えのないメールは絶対に開かずに削除する。
○掲載されているURLは絶対にクリックしない。

問　下京警察署（☎352・0110）

下京マモル君からのお知らせ
～住宅用火災警報器で火事に備えましょう！～



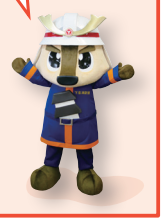
ご自宅に、住宅用火災警報器（住警器）を設置していますか？住警器は、あなたの代わりに火事に気付き、あなたとあなたの家族を守ってくれる機器です。消防法で設置が義務化されていますので、設置されていない方はすぐに設置してください。

【すでに設置されている皆さまへ】

ご自宅に設置の住警器は１年に一度は点検し、異常がある場合は本体を交換しましょう。点検は、機器によってボタンを押したり、ひもを引くタイプがあります。市消防局ホームページでメーカーごとの点検の音を確認することができます。

住警器は、古くなるとセンサーの劣化や電池切れなどで、正常に火災を感知しなくなることがあります。電池の寿命である約10年を目安に交換しましょう。

住警器をしっかり設置・維持管理して、火災被害予防の「切り札」にしましょう！



問　下京消防署（☎361-4411）

平成９年に新たに供用開始した、区内にある駅は**京都駅**でした。当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。